

行財政改革に全力で取り組んでいます

第4次亀岡市総合計画「夢ビジョン」に掲げる都市像を

目指し、社会情勢の厳しい変化に適切していくために、さらなる行財政改革の実現に向けて、「亀岡市行財政改革プラン2010・2014」に基づき、行政運営の効率化や財政の健全化に努めるとともに、市民の参画と協働によるまちづくりを進めています。

「健全で効率的な行財政運営の推進」では、市民から信頼される効率的な組織運営および多様化するニーズに対応するため、生涯学習かめおか財団、亀岡市清掃公社、亀岡市福祉事業団、亀岡市体育協会において、財団法人から公益財団法人移行への取り組みを行いました。あわせて、普通財産の処分や、京都・亀岡ふるさと力向上寄附金（ふるさと納税）などによる収入の拡大に努めています。

「組織・マネジメントの改革と職員の意識改革」では、組織・機構を再編し、効率的な事務事業の執行を図るとともに、職員の資質向上と能力開発のための研修機会の充実で、より一層の市民サービスの向上に取り組みました。

それらの結果、平成24年度の取り組み成果は、合計3億7,000万円となりました。今後も、市民の皆さんに満足していただける市政運営のため、職員一丸となって行財政改革に取り組んでまいります。



～昨年度は3億7,000万円の成果～

「組織・マネジメントの改革と職員の意識改革」では、組織・機構を再編し、効率的な事務事業の執行を図るとともに、職員の資質向上と能力開発のための研修機会の充実で、より一層の市民サービスの向上に取り組みました。

亀岡市災害ボランティアセンター職員実地訓練

万一の災害に備えて、円滑な災害ボランティアセンターの開設と、効果的な災害ボランティア活動が行えるように、亀岡市社会福祉協議会の職員が、7月28日にふれあいプラザ前で訓練を実施しました。



△訓練の役割分担や流れを確認する社会福祉協議会の職員

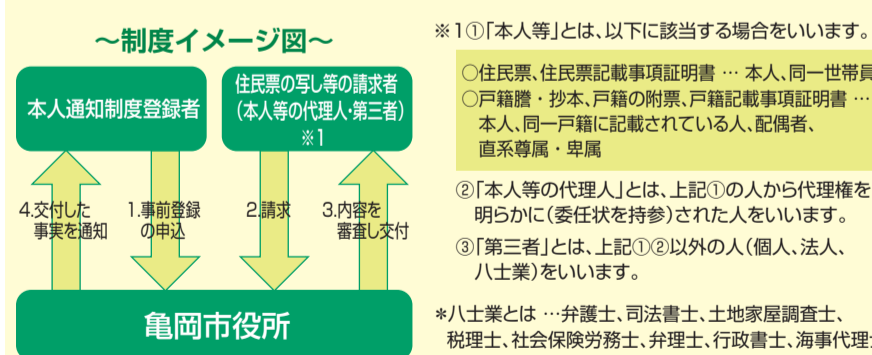
同センターは、地震や水害など大災害発生時に、市の災害対策本部や関係団体などと連絡調整を行い、「災害ボランティア」の募集や受け入れ、派遣をするなど、被災者の生活支援と被災地の復興支援を行うため、昨年9月に亀岡市社会福祉協議会に設置されました。

今回の訓練では、局地的な集

事前登録型本人通知制度を導入

亀岡市では、事前に登録した人に対して、住民票や戸籍謄抄本などの証明書を代理人や第三者に交付したとき、その交付した事実を郵便でお知らせする「事前登録型本人通知制度」を、9月1日から実施します。

この制度は、住民票や戸籍謄抄本などの不正請求の抑止や、不正取得による個人の権利侵害の防止を図ることを目的とするものです。本制度に登録できる人は、本市の住民基本台帳・戸籍に記載または記載されていた人で、有効期間は3年間です。通知対象となるのは、住民票の写し、住民票記載事項証明書、戸籍謄本・抄本、戸籍の附票、戸籍記載事項証明書です。通知する内容は、証明書の交付年月日、交付した証明書の種類と枚数、交付請求者の種別（本人等の代理人・第三者）で、請求者の氏名・住所は通知されません。



※1「本人等」とは、以下に該当する場合をいいます。
○住民票、住民票記載事項証明書…本人、同一世帯員
○戸籍謄本・抄本、戸籍の附票、戸籍記載事項証明書…本人、同一戸籍に記載されている人、配偶者、直系尊属・卑属
②「本人等の代理人」とは、上記①の人から代理権を明らかに（委任状を持参）された人をいいます。
③「第三者」とは、上記①②以外の人（個人、法人、八土業）をいいます。
*八土業とは…弁護士、司法書士、土地家屋調査士、税理士、社会保険労務士、弁理士、行政書士、海事代理士

やさしい健康講座 第七十九回

市民の皆さんの健康に関して、今回は市立病院の消化器科医長が、専門分野についてアドバイスします。

肝臓は沈黙の臓器

肝臓は沈黙の臓器と言われることが多いです。それは肝疾患の多くが、自覚症状がなく進行した状態で発見されてしまうからです。慢性肝炎の原因として多いのは、B型やC型などの肝炎ウイルスやアルコールですが、その他に脂肪肝、薬剤、免疫異常による肝炎などがあります。肝臓がんについても同じで、腫瘍がかなり大きくなるまでは自覚症状がありません。それではどうすれば慢性肝炎や肝臓がんを発見できるのでしょうか。

最近では、赤ちゃんができる超音波を使ってちゃんと成長しているかどうかを調べたりしますが、うつつている写真を見ると、なんだか声が聞こえるようなうれしい気持ちになります。機会があれば肝臓の声を超音波で聞いてみてはいかがでしょうか。

新美 敏久
消化器科医長
専門分野：肝臓病学、消化器病学、腹部IVR